科目名	商学概論Ｂ　　Introduction to Commerce B						
科目担当者	岩切 道雄　　IWAKIRI Michio						
単位数	２	配当年次	１年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科［専門教育科目　専門科目］ 他学部他学科履修○					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	後期の講義では、前期で学んだ商学の基本概念を想定しながら、流通、物流、金融、消費者行動を学びます。 商学の各論である流通では関連する法律、店舗立地、商業集積など、物流ではその機能、種類、物流チャネル、物流センターなど、金融では金融政策、銀行の基本機能など、消費者行動では、購買意思決定のプロセス、顧客ロイヤルティなどを学びます。 前期と同様にわかりやすいように、理解しやすい内容とスピードで進めていきます。 商学の内容を学生生活や卒業後の社会人生活に役立ててください。						
授業の到達目標	① 流通では関連する法律、店舗立地、商業集積、流通情報システム等の知識を身につけ、流通の基礎を理解する。 ② 物流では物流機能、物流センターでの入荷保管、ピッキング、共同物流等の知識を身につけ、物流の基礎を理解する。 ③ 金融では金融政策、銀行の機能、貨幣市場等の知識を身につけ、金融の基礎を理解する。 ④ 消費者行動では、購買意思決定プロセス、購買行動類型、顧客ロイヤルティ等の知識を身につけ、消費者行動の基礎を理解する。						

授業計画・内容		
	1	商学における流通、物流、金融、消費者行動の概要
	2	流通（1）大規模小売店舗立地法、中心市街地活性化法、都市計画法
	3	流通（2）店舗立地と商業集積
	4	流通（3）流通情報システム、バーコード、ＰＯＳ、ＥＯＳ／ＥＤＩ
	5	物流（1）物流の機能、種類、物流チャネル
	6	物流（2）物流センター、入荷、保管、ピッキング、流通加工
	7	物流（3）一括物流センター、在庫型 DC、通過型 TC
	8	物流（4）共同物流、輸送手段、トラック輸送の生産性指標
	9	金融（1）金融とは、金融政策、金融仲介機関の役割
	10	金融（2）銀行の基本的機能、金融仲介機能、通貨供給機能
	11	金融（3）貨幣市場、貨幣需要、貨幣供給
	12	消費者行動（1）購買意思決定のプロセス、購買行動タイプ、購買行動の要因
	13	消費者行動（2）購買行動類型、消費者行動と関与、AIDMA、AISAS
	14	消費者行動（3）顧客ロイヤルティ、顧客価値、精緻化見込みモデル
	15	まとめ

授業外学修 (事前学修)	毎回、授業の範囲を予習し、専門用語の意味等をあらかじめ調べておきましょう。（毎週 2 時間程度）
授業外学修 (事後学修)	毎回の授業内容について要点を整理し、不明な箇所を調べておく（毎週 2 時間程度）。

成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
	定期試験 レポート	70% 30%	①②③④ ①②

成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合
教科書	資料を配付します。
参考文献	柏木信一著『21 世紀の商学原論講義』（晃洋書房）、名古屋学院大学商学部編『商業概論』（中央経済社）
その他	